

無料

先着順

※定員に達し次第締め切り
させていただきます。

子どもの 居場所!

子どもの居場所づくり実践研修会

現在、青森県内の地域でも、子どもの居場所づくりの活動が広がってきています。
地域の人たちとの出会いによって、子どもたちが自分らしく過ごせる「子どもの居場所」
が今の時代とても必要となっています。
「子どもたちを支えたい」という想いをどのように形にして設立・運営していけるか、
子ども食堂、学習支援、多世代交流活動などの実践的な内容を学んでいきます。
本研修会は、子ども食堂等をこれから始める方々や、活動を地域に定着させ広げて
いくことを目的に開催していきます。

	日時	内容	定員	会場
第1回	9/10(土) 13:00~16:00	基礎講座 「子どもの居場所づくりの重要性と全国の動向」 講師:湯浅 誠(全国こども食堂支援センター・むすびえ理事長) 実践講座 「弘前市における現状とそれを支える地域活動の取り組み」 講師:李 永俊(弘前大学ボランティアセンター長)	80名 (公開講座)	弘前大学人文社会科学部 4階多目的ホール ※オンラインでの参加も可 (ただし参加確認するため カメラをONをお願いします)
第2回	9/17(土) 13:00~16:00	実践講座 「実践活動報告会」と「運営なんでも座談会」 「みんなの食堂おいでえーの取り組み」 講師:社会福祉法人千年会障害者支援施設千年園 総務管理部みらい創造課 井澤 淳 「黒石こども食堂の取り組み」 講師:特定非営利活動法人くろいし黒石こども食堂実行委員会 理事長 村上 照幸	20名	泉野多目的コミュニティ 施設 多目的室 弘前市泉野3丁目6-2 ※オンラインでの参加も可 (ただし参加確認するため カメラをONをお願いします)
第3回	9/24(土) 13:00~16:00	実践講座 「活動資金確保」 講師:社会福祉法人青森県社会福祉協議会社会貢献活動推進室 専門員 佐藤 琴美 「安全性と食品の取り扱い」 講師:青森県健康福祉部保健衛生課食品衛生グループ 石井 昌史 「場所の確保と運営体制」 講師:一般社団法人みらいねっと弘前 代表理事 鹿内 葵	20名	
第4回	9月~10月	実践講座 現場実習(2か所) 活動日と参加者の希望を調整して、現場実習を2回実施します	20名	各実習団体先 (申込者には団体リストと 調整表をお送りします)

対象

- 子ども食堂をこれから始める方、実践者、関心のある方
- 市町村行政職員、市町村社会福祉協議会職員
- 社会福祉法人、NPO法人、ボランティア団体、協同組合、企業、学校等の職員

主催:一般社団法人みらいねっと弘前

共催:弘前大学地域創生本部
ボランティアセンター

お問合せ



一般社団法人みらいねっと弘前

住所:036-8243 弘前市小沢字広野34-2

TEL:0172-55-6790 mail:mirainethirosaki@yahoo.co.jp

広げよう! 子どもの居場所! 子どもの居場所づくり実践研修会

講師プロフィール

湯浅 誠 (社会活動家。東京大学先端科学技術研究センター特任教授。認定NPO法人全国子ども食堂支援センター・むすびえ理事長。)

1969年東京都生まれ。東京大学法学部卒。東京大学大学院法学政治学研究科博士課程単位取得退学。1990年代よりホームレス支援に従事し、2009年から足掛け3年間内閣府参与に就任。内閣官房社会的包摂推進室長、震災ボランティア連携室長など。政策決定の現場に携わったことで、官民協働とともに、日本社会を前に進めるために民主主義の成熟が重要と痛感する。2014~2019年まで法政大学教授。

著書に、『つながり続ける 子ども食堂』(中央公論社、2021年)、『子どもが増えた! 人口増・税収増の自治体経営』(泉房穂氏との共著、光文社新書、2019年)、『なんとかする!子どもの貧困』(角川新書、2017年)、『ヒーローを待っていても世界は変わらない』(朝日新聞出版、2012年)、『反貧困』(岩波新書、2008年、第8回大佛次郎論壇賞、第14回平和・協同ジャーナリスト基金賞受賞)、『貧困についてとことん考えてみた』(茂木健一郎と共著、NHK出版、2010年)など多数。

ヤフーニュース個人に連載中の「1ミリでも進める子どもの貧困対策」で「オーサーアワード2016」受賞、法政大学の教育実践で「学生が選ぶベストティーチャー」を2年連続で受賞。「子ども食堂安心・安全プロジェクト」でCampfireAward2018受賞。他に日本弁護士連合会市民会議委員など。



李 永俊 (弘前大学人文社会科学部教授・同地域創生本部ボランティアセンター長)

専門は労働経済学。青森県を中心とした地方の雇用問題、若年者の地域間移動などに関心が高い。また東日本大震災の発生後は、教員有志とともにボランティアセンターを設立し、弘前市と協働で岩手県野田村への支援・交流活動を続けている。2018年から学習支援、子ども食堂、フードバンクなどの活動を開始し、現在は、みらいねっと弘前と連携して子どもの居場所づくりに取り組み中。



一般社団法人みらいねっと弘前とは?

子どもの貧困、食生活の乱れ、環境問題、エネルギー問題、生きていくうえで必要な環境を将来的なビジョンから支援し、新しい地域の仕組みづくりを目指して活動しています。

主な取り組み 子ども居場所づくり支援事業、フードバンク事業、子ども農業部、エネルギーの地産地消事業など

お申し込み

FAXまたはメール、または申し込みフォームよりお申込みください。

お申し込みの際は以下の内容をお伝えください。

お名前 / 所属団体(所属されている場合) / ご住所 / 電話番号 / メールアドレス /
参加希望日(1~3回目は、オンライン/会場 どちらで参加かをお伝えください。)

※参加定員を超えた場合には、参加できない旨を連絡させていただきますが、申し込み後連絡がない場合は直接会場へお越しください

メールでの申し込み

下記メールアドレスへ必要事項をお送りください。
kensyukai@mirainet-hirosaki.info

申し込みフォームでの申し込み

右記申し込みフォーム
(QRコード)よりお申込みください。



FAXでの申し込み

0172-55-6791

下記にご記入のうえ、お送りください。

所属団体 <small>所属されている場合</small>	お名前										
ご住所											
電話番号	メールアドレス										
参加希望日	第1回 (9/10)	会場 参加希望	オンライン 参加希望	第2回 (9/17)	会場 参加希望	オンライン 参加希望	第3回 (9/24)	会場 参加希望	オンライン 参加希望	第4回 (9~10月)	参加希望